

陳 情 文 書 表

(交通局)

受 理 番 号	4 8 3 8	受理年月日	令和 8 年 6 月 1 日
件 名	地下鉄東西線延伸と京都市発展案		
要 旨	現職、東西線は太秦天神川が終点駅となっており当該駅での乗降者はお粗末極まりない状態である。これを嵐山まで延伸しバス、J R利用者の分散を図る。効果として路線価上昇による増加、周辺の商業施設増加に伴う地域活性化。減価償却は30年から40年を想定、予算獲得はクラウドファンディングを活用し金額に応じて無料乗車券を配布、右京区民は割引券を適応し住民票のない学生の住民票移転を通して人口減少に一定の歯止めとし、学生親族や知人の利用を促し財政健全化に充てる。バス共用券とは別建とし地下鉄に誘導する。 別件とし北端の京都の大規模会館に常設のコミックマーケットを設け学生、同人作家を優遇条件で呼び込み新しい産業と文化圏を創出し開発速度を加速させ、フィギュ造形師にも優遇を与え中小企業の活性化、存続を持って学研のみならず軽工業の中心部として大学卒業後の定住者の呼び水とする。軌道に乗るまでは赤字も想定するが、学生サークルに当面は無償で貸し出しブランド化の土壌とし物販等も認め全国からの誘致のタネとする。絵に描いた計画ではあるが、毎年3万もの人口流出の対策としては低予算で即時開催は可能であると確信し実施の暁には私も人脈を通じて成功に向け尽力する所存である。 以上、愚案ながら提案する。		
陳 情 者			
回付委員会	産業交通水道委員会		